



京都府保育士会だより

令和元年度 第1号

発行責任者
 京都府保育士会
 会長 笠置 英恵
 (今里こども園)

テーマ「子ども主体の保育」の理解促進と質の向上をめざして

保育人材不足という現状の中で、いかに保育士・保育教諭の「質の向上」を目指していくかが大きな課題となっています。キャリアアップ研修で最新の保育分野に関する専門知識を学ぶことの大切さは大前提ながら、園内研修等で自園の「理念の伝達」、職員間の「対話と共有」、管理職・リーダー職員の「リーダーシップ」をいかに学びに生かせるかということも「質の向上」の重要ポイントだと思います。そこで、京都府保育士会では、令和元年度、「より質の高い保育の実現」を目指して、経験年数に合った研修や研究の機会を提供し、保育者の意欲とやりがいを高めていきたいと考えています。

令和元年度スタッフ

会 長	今里こども園	笠置 英恵
副 会 長	ひいらぎこども園	中田 純子
庶 務	大井こども園	橘 信子

運営委員			南丹ブロック	千代川こども園	山本 未智
山城ブロック	幼保連携型認定こども園 松井ヶ丘保育園	山本 智子	乙訓ブロック	幼保連携型認定こども園 海印寺保育園	金築 えり
舞鶴ブロック	さくらこども園	村田 陽子	宇治ブロック	伊勢田こども園	南 美樹
福知山ブロック	上川口保育園	塩見 道代	北丹ブロック	たんぼぼ保育園	仲西 典代



今年度の活動

☆京都府保育士会キャリアアップ研修

8月7日(水) 本願寺聞法会館 10:00~16:00

- ◇保育実践分野—〇言葉・音楽を使った遊び
- 〇物・自然を使った遊び

参加費(会員) 全日 1,000円です。

☆全国保育士会研究大会

◇10月24日(木)~25日(金) 島根県

(一社) 京都府保育協会より

3歳未満児にふさわしい保育の環境~指さしを通じた応答性からの考察~というタイトルで研究発表があります。

☆近畿ブロックリーダーセミナー

◇11月30日(土) 神戸三宮 ホテル北野プラザ六甲荘

(三宮駅から徒歩10分)

キャリアアップ研修 寺見 陽子先生(神戸松蔭女子学院大学大学院教授)

保育の質を考える ~人的環境としての保育士のあり方~

※リーダーセミナーは参加費無料です。

☆研修会、ワークショップのご案内は、京都府保育協会内・京都府保育士会事務局より、発信します。

皆様お誘いあわせの上、お申し込みください。



全国保育士会倫理要綱

すべての子どもは、豊かな愛情の中で心身ともに健やかに育てられ、自ら伸びていく無限の可能性を持っています。

私たちは、子どもが現在（いま）を幸せに生活し、未来（あす）を生きる力を育てる保育の仕事に誇りと責任をもって、自らの人間性と専門性の向上に努め、一人ひとりの子どもを心から尊重し、次のことを行います。

私たちは、子どもの育ちを支えます。

私たちは、保護者の子育てを支えます。

私たちは、子どもと子育てにやさしい社会をつくります。

（子どもの最善の利益の尊重）

1. 私たちは、一人ひとりの子どもの最善の利益を第一に考え、保育を通してその福祉を積極的に増進するように努めます。

（子どもの発達保障）

2. 私たちは、養護と教育が一体となった保育を通して、一人ひとりの子どもが身心ともに健康、安全で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、生きる喜びと力を育むことを基本として、その健やかな育ちを支えます。

（保護者との協力）

3. 私たちは、子どもと保護者のおかれた状況や意向を受けとめ、保護者とより良い協力関係を築きながら、子どもの育ちや子育てを支えます。

（プライバシーの保護）

4. 私たちは、一人ひとりのプライバシーを保護するため、保育を通して知り得た個人の情報や秘密を守ります。

（チームワークと自己評価）

5. 私たちは、職場におけるチームワークや、関係する他の専門機関との連携を大切にします。また、自らの行う保育について、常に子どもの視点に立って自己評価を行い、保育の質の向上を図ります。

（利用者の代弁）

6. 私たちは、日々の保育や子育て支援の活動を通して子どものニーズを受けとめ、子どもの立場に立ってそれを代弁します。

また、子育てをしているすべての保護者のニーズを受けとめ、それを代弁していくことも重要な役割と考え、行動します。

（地域の子育て支援）

7. 私たちは、地域の人々や関係機関とともに子育てを支援し、そのネットワークにより地域で子どもを育てる環境づくりに努めます。

（専門職としての責務）

8. 私たちは、研修や自己研鑽を通して、常に自らの人間性と専門性の向上に努め、専門職としての責務を果たします。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育協議会
全国保育士会

日々の保育にご活用ください

◇全国保育士会 HP よりダウンロードできます

小学校との連携時に活用ください

各園で倫理チェックに役立ててください

子どもの育ちの連続性を確保するために
～保育所・認定こども園から小学校への円滑な接続をめざして～

はじめに「保育所・認定こども園(以下、園)」が行う保育とは、
園では、「保育」(「保護と教育」の一時的な営み)を行っています。
保育における「保護」とは、子どもが命を危なくないよう保護を確保し、子ども自身が主体的に育つための支援を指します。
保育における「教育」は、知識を伝える、教えることだけでなく、態度を養って子どもの興味・関心を高めることであるといえます。子どもたちは「感じる・探る・気づく」ことができる上、ほかとの経験を土台として「探る・感じる・振り返り」のうちに自ら主体的に、積極的に取り組む姿が見られるようになっていきます。
子どもは、園中に遊びが満ち、さまざまな経験から学ぶ豊かな存在です。
「保護と教育」の一体的な営みが、子どもが喜び、安心・安全に過ごせる場所が広がるにつれて、保護も充実し、子どもの主体的な経験を促して、保育の質、人との関係、道具の使い方、環境(自然・社会)の質、遊びの質、言葉の運用、運動能力の獲得などを育むこと(保育の質)を支える一環が実現されていきます。
社会福祉法人全国社会福祉協議会 全国保育士会

保育所・認定こども園等における
人権擁護のためのセルフチェックリスト
～「子どもを尊重する保育」のために～

全国保育士会

◇研修用ワークブックは 10冊 1,000円です。

新採研修等にとっても重宝です。

今年度は保育の質をとことん追求します

全国保育士会書籍のご案内

養護と教育が一体となった保育の言語化 研修用ワークブック

園内研修や各種研修や講習での学習資料としてぜひ活用ください！
平成28年8月よりまとめた報告書1冊をもとに、特に、これからの保育現場に携わることとなる養成校の学生や、保育の経験が浅い新人保育士(入籍～2年目程度を主に対象)を対象に、具体的な場から保育を理論し、自身の保育観を磨いたことに基づいた研修用ワークブックです。

定価 1,000円 (1セット10冊入り/税込・送料別/分売不可)
※送料：1セット300円(送料別)、2～14セット4800円(送料別)、15セット以上はお問い合わせください。送料は、送料別ページをご覧ください。

ご購入方法
東京の購入申込みは必要事項を記入いただき、FAXにて「T-DOLL」にお申込みください。
【注文の申込み先・お問い合わせ先】
T-DOLL
〒189-0022 東京都東村山市市町1-11-4
TEL 042-392-8304 / FAX 0120-458-476
ホームページ: <http://www.tdollar.jp>
E-mail: tdollar@tdollar.jp

【各自等に贈るお問い合わせ先】
全国社会福祉協議会 全国保育士会
〒100-8880 東京都千代田区麹町3-3-2 新麹町ビル4階
TEL 03-3561-6503 / FAX 03-3561-6505
E-mail: hokushukai@shakyo.or.jp

保育をめぐる課題や動向をすばやくキャッチアップ!!

保育の友

今年度のおすすめポイント
★2019年度は「保育の質」をトーン追求します!!
★読んで考えて実践できる雑誌なので、人材育成・定職に好評の内容
⇒多くの保育現場で園内研修に活用されています。

新連載紹介
保育の質を高める
保育の質を高めるための「保育実践の質を」「自己評価」「第三者評価」などについて、各社の実践報告が満載です。
保育の質を高める方法が学べます。 → 園内研修の教材に!!

わが園の「いただきます」
各社の読んで行われている実践、そのなかから「これだ!!」をカラー写真を添えてご紹介いたします。 → 食育への「こだわり」をお伝えします。

6月号の特集
よりよい実習とは ～養成校と保育所の双方の視点から～
【企画】 保育実習指導と学生の意識
【企画】 実習で大切にしていること 実習を受け入れ際の視点
【企画】 よりよい実習とは ～養成校と保育現場の双方の視点から～
【企画】 保育士養成校における保育実習の延長

購読申込書
購読申込書は、毎月発行の雑誌「保育の友」を購読するための申し込み書です。購読申込書は、購読申込書の提出後、毎月発行の雑誌「保育の友」を購読するための申し込み書です。購読申込書の提出後、毎月発行の雑誌「保育の友」を購読するための申し込み書です。

購読申込書	購読申込書	年 月 号		年 月 号		年 月 号	
		年	月	年	月	年	月
購読申込書							

◇厚生労働省 HP からダウンロードできます「子どもを中心に保育の実践を考える」

www.mhlw.go.jp/content/11907000/000512774.pdf